

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	3		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	3		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	3		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見  
職員全員で取り組んでいる様子が見える

【前回の改善計画に対して意見】

コロナが5類になるため、今まで、出来なかった活動を再開し、施設や職員の質を向上させていく。

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見  
運営推進会議はコロナ禍でも、リモートなどを使いながら続けていた。  
外出や外食なども、近場であっても再開している  
認知症カフェを再開している

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見  
具体的な内容になっている、  
・コロナが5類になってからも、感染症がなくなったわけでは無いため、外出や施設の行事など制限されることもあった。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

認知症カフェについては、周知方法に課題がある。介護保険につながっている方でも、愚痴や介護における情報交換ができる場になることが、望ましいと思う。  
市でも担当課が認知症カフェのカレンダーを作成し、発信に取り組んでいる

【改善計画】※後日記入

今後も基本的な感染対策は行いながら、施設外部の意見を参考に、わだカフェ・外出・慰問等の活動をコロナ前に近づけていく。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	3		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	3		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- 1) 正面玄関入ってすぐのロビーのソファがあり、気軽に話ができるスペースがあるし、深い話をするときには、個室もあるので、状況に応じ相談しやすい。
- 4) 日中鍵がかかっていることはない

【前回の改善計画】

新型コロナウイルスが5類になるため、施設の花壇以外にも、施設内の環境整備を行う。特に3S（整理・整頓・清潔）を、職員目線でなく、お客様目線で実行できるよう再度検討していく。

施設の取り組み・・・

- ・季節の野菜や花を植える取り組みを行った
- ・利用者家族の居室での面会を再開しているため、施設全体で、3Sには取り組んでいる

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・職員が、洗車や屋外を掃除している様子が多くみられるようになった、外部から見て、気持ちがいい光景である
- ・事業所へ電話しても、職員の電話対応も気持ちがいい、直接訪問した時も、職員が気持ちよく挨拶をしてくれる

【今回の改善計画】※後日記入

今年度から5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）を、わだの里でも導入し職員へ周知徹底し、環境整備していく。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		
1	職員はあいさつできていますか？	3		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- 1) 職員は気持よく挨拶してくれる
- 3) 高齢者支援窓口もやっているし、定期的に移動相談も行っているため、相談しやすい場所になっている

【前回の改善計画】

コロナが5類へ変更後は、国の指針に基づき、わだカフェ（認知症カフェ）を再開し、地域とのつながりが持てるよう、努めていく。

施設の取り組み・・・

- ・令和5年6月から再開しており、今後も継続して行っていく予定である
- ・

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・地域の福祉推進会や民生委員・児童委員への会合への参加している、福祉推進会の活動（小学校や保育園行事）へ積極的に参加し、地域との交流が図れている。
- ・認知症サポーター養成講座へ参加していただいている
- ・5類以降も施設へコロナを持ち込まないために、思ったような活動ができていない。

【改善計画】※後日記入

外部の意見を取り入れながら、積極的に地域の行事等へ参加していく

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2		1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	2		1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	2		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- 1) 運営推進会議でも確認できているが、地域資源を活用した外出や、外食などが行えている
- 4) 高齢者支援窓口や移動相談・出前講座などでの講師役など、地域の方との積極的にかかわりを持っている

【前回の改善計画】

今後も、高齢者支援窓口としての役割や運営推進会議での情報共有を行いながら、地域の高齢者への支援を行っていく。

施設の取り組み・・・

- ・高齢者支援窓口の役割を継続している。出前講座3回実施し、地域の高齢者に対するプチ勉強会などを開催している。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・旗を掲げたり、認知症カフェを定期的を開催するなど、地域高齢者の支援に積極的にかかわっている。

【改善計画】※

今泉地区以外でも、出前講座を積極的に行い、地域高齢者を支えていく。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	3		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	2		1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	2		1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	3		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

1)2 か月ごと運営推進会議を開催している。

3.4) 運営推進会議は、意見を言いやすい雰囲気になっているし、地域の事や介護保険の事など、情報交換がしやすい場所になっている

【前回の改善計画】

新型コロナで定着した web 会議を、参加者の状況に応じ実施する事で、会議への参加等がしやすい状況を継続していく。

施設の取組み・・・

・会議は、WEB と対面どちらでも参加できるような取組みをしており、参加しやすかった。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・福祉推進会を含めた地域の事も、意見交換がしやすい
- ・事業所内の活動に関してもいろいろな話が聞けた。
- ・施設内では気が付かない、様々な意見を聞くいい機会になっている。

【改善計画】※後日記入

現在の運営推進会議のやり方（対面とリモート両方）を継続して行く  
町内会長が参加できないため、出席できる体制を模索していく。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	1		2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	2	1	
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？		3	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	3		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- 1) 利用者家族としては、連絡帳に記載してもらっているので、防災訓練を行ったことについては知っている。
- 2) 時間や職員の配置の関係で直接参加はしていないが、地域の避難所や避難経路の確認などは実施している

【前回の改善計画】

コロナ禍で集団避難訓練が出来ていないため、今年度は集団での避難訓練を実施していく

施設の取り組み

- ・今年度は、集団での避難訓練を管理側主体で2回、職員主体で1回実施している

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・施設の防災計画までは知らない
- ・年間の防災訓練に関する計画を、年度初めに伝えてもらうとわかりやすい
- ・わたの里新聞の中で、具体的な訓練内容を掲載してもらうとわかりやすい。

【改善計画】※後日記載

施設内、感染症と防災のBCP作成が義務化されたため、それらを基本として、活動していく



<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>新型コロナウイルスで定着した、WEB会議を、参加者の状況に応じ実施する事で、会議への参加等がしやすい状況を継続していく。</p>	<p>会議はWEBと対面どちらでも参加できるような取り組みをしており、参加しやすいかった。</p>	<p>福祉推進会を含めた地域の事も意見交換がしやすい。 事業所内の活動に関しても色々な話が聞けた。 施設内では気が付かない、様々な話を聞くいい機会になっている。</p>	<p>現在の運営推進会議のやり方（対面とリモート両方）を継続して行く 町内会長が参加できていないため、出席できる体制を模索していく。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>コロナ禍で集団避難訓練ができていないため、今年度は集団での避難訓練を実施していく。</p>	<p>今年度は、集団での避難訓練を管理側主体で2回、職員主体で1回実施している。</p>	<p>施設の防災計画までは知らない。 年間の防災訓練に関する計画を年度初めに伝えてもらうと分かりやすい。 わだの里新聞の中で、具体的な訓練内容を掲載してもらおうと分かりやすい。</p>	<p>施設内、感染症と防災のBCP作成が義務化されたため、それらを基本として、活動していく。</p>